

校訓・校歌・校章

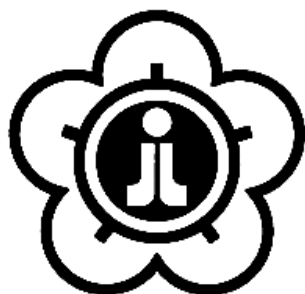
【校訓】 和 敬 明 達 剛 健

【校歌】

校 歌	一 常陸の磯の 香りうけて 紫はゆる 筑波山 朝な夕なに 望みつつ 集う我等の すこやかさ 集う我等の うれしさよ	二 愛宕の森の ゆかしほとり 学びの庭の はらからは 愛の光を ただよわせ 遠き礎 かためつつ 遠き礎 ゆるぎなし	三 手毎の学び 高くのぼし 真心こもる 技をねり 四方山里に いそしみて 清き光を ほがらかに 清き光を 示さなん
--------	--	--	--

昭和二十六年七月七日制定

【校章】



現在の校章は平成7年から使われています。平成3年に県章が改正されたことを受け、「明るく元気に学び、将来に希望をもって生活できる学校」を表すものとして校内からアイデアを募集、美術担当者によって完成されました。

全体を梅の花の形とし、中央に茨城のIを小文字でいれてあります。5本の蕊は、校訓より「仲良く、豊に、明るく、強く、健やかに」を表します。中心はいばらきの「i」。珠=魂=心を支え合う人間愛・思いやりを示しています。